

第四部 一般活動方針

一、如何にして政治闘争を發揚するか？

(1)

イ) 我々労働者の中心任務が、革命的指導精神のもとに労働者階級を政治闘争に動員することにある以上、如何にして大衆的政闘闘争を發揚するかの問題は、我々の全活動方針の中心をなすものである。

ロ) 曾てコミンタンが指摘したやうに、我々労働者階級運動は、強大な政治闘争の組織を持つてゐない。何れ、何十萬の大衆が、「階級反撃」を叫んで立つたとき、或はまた、治安維持会や治安維持隊に、全國數千名の代表者が、東京に於て臨時總會を開き、その組織によつて、支那階級がついに稱代の組織を組織せざるを得なくなつたとか、華々の如き、ブルジョア政治勢力に對する最も果敢な闘争が展開されたといふやうな事は、未だ曾て経験されたことのない事である。

ハ) 農村に於ては、階級にした大衆の政治的要求に基づく自然發生的な暴風が卷起されることもある。だが、疎略なる指導方針の中心的な暴風が卷起されることがある。だが、疎略なる指導方針の中心に當つたる組織ある大衆的政闘闘争が實行された組織は、未だかつてない。これまでも階級を組織する労働者、農民によつて實現された政闘闘争としては、労働階級組織の、野支非常活動、一九二七年度に於ける五洲律得闘争、華々あけることが出来るが、それ

等には、西歐諸國のプロレタリアートの闘争に比すれば、殆んど完全に足りない組織である。

ニ) 我々は強大なる政治闘争を組織し得ないのもろろか？日本の労働者階級には立つ起するだけの勇気がかけてゐるものであらうか？日本の労働者階級は政治的自由に對する要求を持たないものであらうか？共に歸して、我々のこの皆りやうもなない闘争に、階級政治的自衛の要求を組織してゐないものがあるか？労働者階級の階級底には確に疾々たる怒りが燃えてゐるのだから、一體どこにその原因があるのか？

ホ) 誰かが、先づ第一に筆の付くことは、支那階級の強大なる力だ。彼等は極めて強大なるXXと、世界無地の警察隊と、大規模な軍隊と、下エライ言論機關と豊富な経済力と、苛ひかえれば弾劾と優勢に豊富な一切の武器を——しかもそれを巧に使用し得るだけの政治的技術を持つてゐるのだ。これは、確に我々が從來強大なる政治闘争を組織し得なかつた原因の一つだ。だが、一階級強大なる能力を持たない階級がどこに世界にあるか？西歐諸國に於けるプロレタリアートは強大なる階級の下で、強大なる政治闘争を實行して居るのだ。其等の原因は別個のところにある。

ヘ) 問題は結局、全左翼階級の指導力の不足といふ一點に歸着する。だが、指導力の不足といふことは、必ずしも人間の力の不足を意味してゐるのではない。それは寧ろ、我々左翼階級に於けるマルタ主義的階級の不足と、組織の弱さと、階級と階級の拙劣さと、階級の不十分さとを意味するものである。我々は今カシヤクなき自

の組織を進行させる必要がある。

ト) かつて十八世紀の末葉、新興ブルジョアが、多額の賦税を科つてゐた封建貴族を一撃にして打倒した當時のあの熱氣一時、多くのすぐれた革命家達が自由、平等、友愛の旗の下に、農民の嵐にまかり立ちつき、數百萬の大衆に呼びかけたあの熱氣一時、労働者を見よ！アメリカの獨立宣言を見よ！そこには人の魂をエタソリとまますとこの階級たる革命階級が躍つてゐるのではなからうか？だがさうした熱氣は、無説、その後プロレタリアートの手に移つた。マルタスの諸宣言の中に躍つてゐるあの熱氣を見よ！全世界の労働者に呼びかけ、やがて来るべき全人類の解放を宣言し、各國のブルジョア階級をフルエヒラさせたマルタスのあの熱氣を見よ！まさに新興プロレタリアートの階級を代表してゐるものである。西にまた、ロソフのプロレタリア運動史を見よ！そこに「實して流れてゐる。あの革命的階級——左翼階級を、すべてこの困難を乗り越え、ロソフの全労働大衆を奮ひ立たしめた根本的力ではなからうか？そのプロレタリアートの階級が今のところわが全左翼階級に不足してゐるのだ。そしてそれこそが、我々階級を政治的闘争に奮ひ立たしめ得ない原因の一つだ。我々は先づ第一に、わが左翼階級内部に組織的に流れてゐる一階級の小ブルジョア階級を一掃しプロレタリアートの階級はくを強らしめることから始めなければならない。

チ) だが、運動の小ブル性は、結局、組織の缺陷から來てゐる階級組織ある労働者大衆と革命的インテリとの強固に結びついて、階級不抜の組織を結成し、その組織の力で、不斷に生氣する階級階級

の小ブル性を克服することがなされず、階級とした階級を絶滅的な組織が採用されたために、全左翼の階級が、常に小ブル的な空気に浸染され、不斷に動搖しつゞけて來たのである。全左翼の組織はそれが階級的組織であらうと大衆的組織であらうと階級なる組織方針によつて、原因に突き上げられたところの、階級の嵐はくはく／＼したものでなければ到底その政治的任務を果すことは出來ないものである。

リ) 従来、我々の労働者階級運動に於て、強大な政治闘争を組織し得なかつた他の一つの原因は、たしかに技術上の誤謬にも原因がある。それは主として、獨立の政治的カンパニを如何にしてまき起すかについて、我々の階級の究明が極めて不充分だつた事に歸着してゐる。今その嵐を組織しよう。

(2)

ヌ) 従来我々は、『あらゆる階級闘争を政治闘争へ』のメロガンを歌唱して來た。だが、このメロガンの意味の取違ひのため、かなり多くの階級を犯して來た。
ル) たゞは従来我々は、個々の資本家もしくは地主に對する闘争の過程に於て、それを政治闘争へ轉化せしめる程に感心し努力して來た。無論個々の經濟的闘争に際して、政治的マジックを行ふ事は正しい。だが、個々の資本家に對する闘争を其まゝ政治闘争へ政治階級に對する階級闘争に轉化せしめ得ると考へるような考へ方は、極めて誤謬的な考へ方であつた。